

# 議員と語りかい 報告書

(横川：No.1)

開催日時	平成26年11月6日(木)曜日 19時00分～20時30分
開催場所	紫尾田自治公民館
参加人数	15人
出席議員(6人)	池田 綱雄、松元 深、時任 英寛、徳田 修和、前島 広紀、岡村 一二三
役割分担(2班)	班 長(岡村 一二三) 副班長(徳田 修和) 記録係(松元 深)

## <意見交換会での主な意見>

- ◆1. 普段の議員活動について質問があり、各議員がそれぞれ答弁した。
- ◆2. 高齢化が進んでおり、4人に1人が65歳以上である。空き家対策についてはどう取り組んでいるか。  
◇【議員回答】危険廃屋については、市から解体撤去の助成金制度がある。また、「霧島市空き家対策基本方針」に基づいて対策を進めている。
- ◆3. 地域活性化対策をどう講じているか。  
◇【議員回答】栗野などと広域的な連携による活性化策も考えていかなければならない。地域からの提案・知恵などを、まちづくり計画書に入れ込んでいただきたい。
- ◆4. 横川の史跡について、合併前は立札などがあったが今はなくなっている。指定文化財などの管理に十分配慮してほしい。  
◇【議員回答】教育部に相談してみたい。
- ◆5. 人口減少対策には、突飛な考えが必要。国全体で、団塊の世代は、地元に戻るようにすれば。  
◇【議員回答】かえって高齢者が増加することになる。
- ◆6. 公務員には、へき地手当を付ければ。  
◇【議員回答】対象学校になっていない。

校長先生から：地域と一体となった活動を行っており、少人数校であるが、活気がある。